

湖池屋新聞

第17号

2021年8月9日(月)

編集長兼カラムーチョ担当

の小林です！**埼玉・久喜にあ**

る全国唯一の湖池屋アンテナ

ショップ「別邸湖池屋」発、社員

の声が聴けるオリジナル新聞

です。

皆さん、**「ローリング**

ストック」という言葉をご存知で

すか？ぼくは初めて聞いた時には何かの

ゲームの必殺技かと思いましたが(笑)、

これは長持ちする食べ物を**「消費した分**

だけ買い足して常に備蓄しておく」とい

う、非常食の新しい考え方なのだそう。

例えば最近のうだるような暑さの中、買

い物に行く気力もなく夏バテで寝転がっ

ている小林が、腹が減って冷蔵庫を開け

ると何も無い。そこで戸棚の奥から秘蔵

のサバ缶を取り出し、余っていたパスタ

を茹でて適当に絡めると、案外栄養満点

な昼食が出来上がる……というように、

長持ちする食材はどんなときも重宝しま

すよね？おそろしく危機感のない例を出



湖池屋新聞 編集長 小林 重文
(株)湖池屋 マーケティング部
カラムーチョ担当

新商品

8月2日(月)

※別邸湖池屋および一部店舗 発売日

KOIKEYA LONG LIFE SNACK



れだけありがたがるか想像に難くありません。気軽に備蓄できる
いい発想ですね、ローリングストック。

「湖池屋新聞」バックナンバーはQRコードから！



5年保存できるカラムーチョ、強すぎる……！

大人気の「フライドポテト」「じゃがいも心地」

との3種類展開でこのたび発売された、まさか

の**「防災スナック」**。災害時にポテトチップス？

というはてなマークが浮かぶ方もいるかもしれ

ませんが、避難生活の中こそ**「気持ちの安らぎや**

気分転換が求められるのだと言われています。

目につくところに置いていても何だかおしゃれ

で良いですよ。今回はこの商品のデザインを担当した江野畑さん

にインタビューしてみました！

「保存食なのにおしゃれ！」 を目指した理由

小林 保存食なのにおしゃれなデザインにした理由は？

江野畑 おしゃれと言われると照れますが……(笑)。世の中の非

常食のデザインを見渡すと、いかにも「保存食です！」っていう

機能重視のものが多くて。もちろんそれも大事だけれど、**非常時**

こそ本当は、心の安らぎや暖かみが大事

なんじゃないかなと思ったんです。そう

いうときに食べ慣れたお菓子があつた

ら、心がホッととしてうれしいですよ。

そんな気持ちに寄り添える、**手描きの温もりを感じる**

デザインにしました。

小林 ほんとだ、カラムーチョは「太陽」、フライドポテトは「緑

の大地」、じゃがいも心地は「海」のモチーフがちりばめられて

いますね。——あつ、災害用伝言ダイヤルとかも書いてあるんだ。

江野畑 そうなんです。でもそれだけがメインというわけではな

くて、**もっと気軽に手に取ってもらえるもの**にしたい。ターゲット

は「備蓄しなきゃ」という気持ちはありつつ、なかなか行動に移せな

い若年層の方々です。私も防災グッズとか家に全然なかったけれど、

これなら災害時に限らず**キャンプとかアウトドアにも持っていき**るし、

デスクワークのときも食べやすそうだし……。

小林 可能性は無限ですね。ぼくの場合なんだかんだで1ヶ月くらい

で食べきっちゃうかも(笑)。

江野畑 私もです(笑)。でもローリングストックですから、**「食べちゃっ**

たらまた買い足そう」というお気楽さが、ちょうどいいかもしれない

ですね！

非常食の新たな可能性を感じる、

「KOIKEYA LONG L

IFE SNACK」シリーズ。

あなたのローリングストックに、

スナックを仲間入りさせてみま

せんか？

Pinky
ピンキーフレッシュ
FRESH
歯周サポート

機能性表示食品



【届出表示】本品には、乳酸菌LS1
(Lactobacillus salivarius T12711株)が含まれます。
乳酸菌LS1は、健康な歯ぐきを維持する機能
があります。歯周組織の健康が気になる健康な
方に適しています。



(株)湖池屋 マーケティング部
江野畑陽子 デザインチーム